

令和7年9月19日

6年生保護者様

丹波篠山市立今田小学校

校長 細見 泰弘

学力・学習状況調査 生活習慣状況調査結果について【6年】

6年生を対象に4月17日に実施された「全国学力・学習状況調査」と5月19日に実施された「丹波篠山市生活習慣状況調査」の結果をまとめました。今回の調査結果をもとに、これまでの指導について振り返り、さらなる学力・生活習慣の向上に取り組めます。今後力を入れることを「重点ポイント」としてまとめました。

ご家庭でも、よりよい学校生活を送れるようご支援ください。

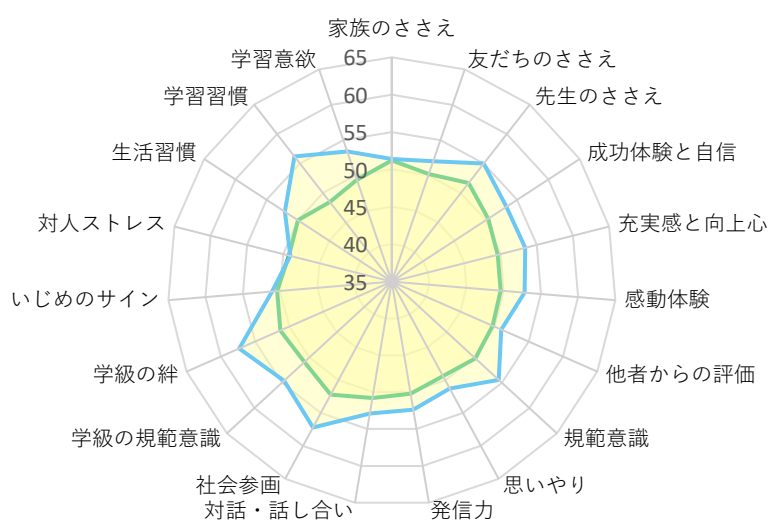
【生活習慣に関する調査結果の概要】

(生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。)

※全国平均を50とし、5%以上で「上回っている」、5%以下で「下回っている」と表しています。

○6年生は、「学級の絆」「社会参画」「学習習慣」が全国平均を上回りました。学年の平均値が最も低い項目は「対人ストレス」でした。

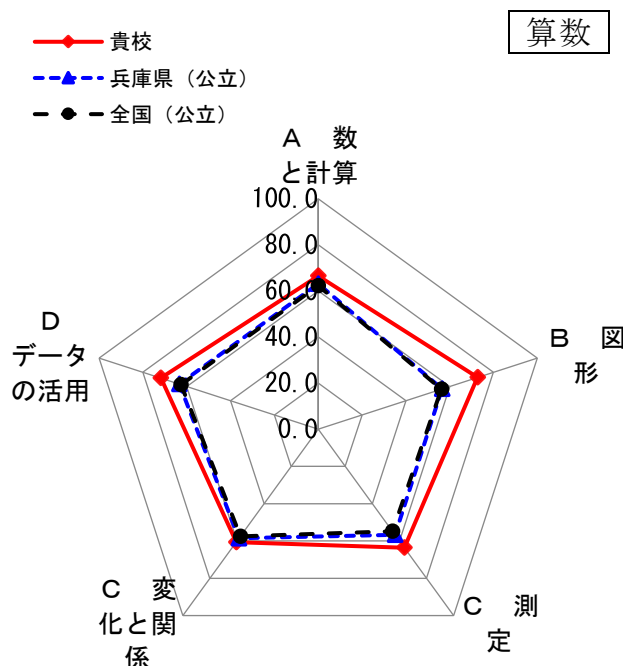
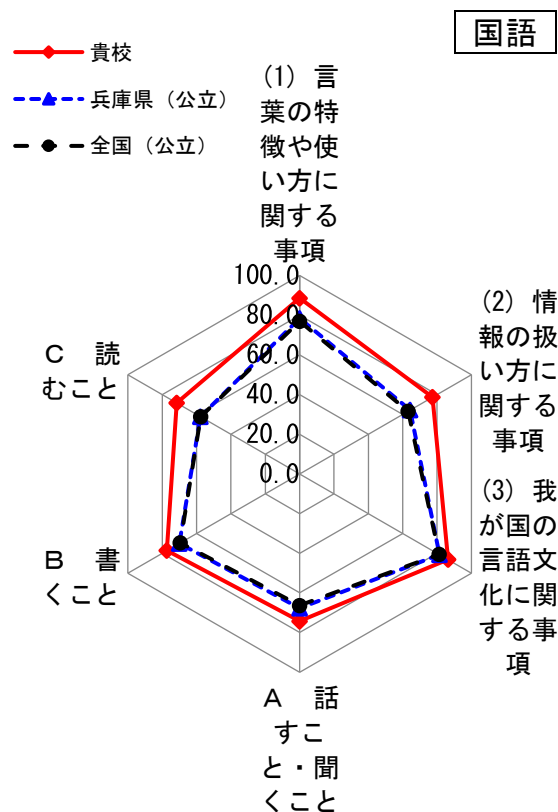
■都道府県 ■市区町村 ■クラス



重点ポイント

- ・友達との信頼関係を深めるような取組をしていきます。グループ活動や協同的な学習を通して、互いの考えを尊重し合う経験を積む機会を増やします。また、トラブルが生じた際には教師が仲立ちし、相手の立場を理解する話し合いの方法を身につけられるよう指導します。
- ・学級活動や授業の場面で、教師が意識的に児童一人ひとりに声をかけ、「自分の考えを言ってもよい」「間違っても大丈夫」という雰囲気をつくります。意見を受け止め、否定せずに認め合う環境を整えることで、自己表現を安心してできるように支援します。
- ・担任以外の職員とも連携し、小さな悩みや不安も早期に相談できるような体制を整えます。

【学力に関する調査結果の概要】



※全国平均より 5 %以上で「上回っている」、5 %以下で「下回っている」と表しています。

○ 6 年生の国語は、全体として全国平均を上回りました。領域別では「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国平均を上回りました。全国平均を下回る項目はありませんでした。

○ 6 年生の算数は、全体として全国平均を上回りました。領域別では「図形」「測定」「データの活用」が全国平均を上回り、全国平均を下回る項目はありませんでした。

重点ポイント：国語

- 文章を読むときに「何が大事なのか」「筆者が伝えたいことは何か」を意識して読み取れるよう、授業の中で声かけを行います。友達同士で考えを交流する活動も取り入れ、内容を整理する力を伸ばしていきます。
- 資料の読み取りに課題が見られました。国語科に限らず、様々な教科で資料が提示されたときに、資料の要点を整理しながら読み取る活動を取り入れます。

重点ポイント：算数

- 小数や分数の概念の理解に課題が見られました。答えそのものを発表するだけでなく、自分で考えを書いたり、ペアやグループになって説明したりする経験を積ませ、数の概念の定着を図ります。
- 該当学年の内容だけでなく、既習学年の内容の復習を取り入れながら、理解の定着を図ります。